

令和4年度

岐阜県瑞穂市水道事業会計決算書

瑞 穂 市

目 次

事業報告書

令和4年度瑞穂市水道事業事業報告書

1 概 況	1 ~ 2
2 工 事	3 ~ 5
3 業 務	6 ~ 8
4 会 計	9
5 附帯事項	9
6 そ の 他	9

決 算 書

令和4年度瑞穂市水道事業決算報告書	10 ~ 13
令和4年度瑞穂市水道事業損益計算書	14
令和4年度瑞穂市水道事業貸借対照表	15 ~ 16
令和4年度瑞穂市水道事業剰余金計算書	17
令和4年度瑞穂市水道事業剰余金処分計算書（案）	18

決 算 附 属 資 料

令和4年度瑞穂市水道事業キャッシュ・フロー計算書	19
令和4年度瑞穂市水道事業収益費用明細書	20 ~ 22
令和4年度瑞穂市水道事業固定資産明細書	23 ~ 24
令和4年度瑞穂市水道事業企業債明細書	25 ~ 26
注記	27

事業報告書

令和4年度 瑞穂市水道事業事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

水道は、市民の日常生活に直結し、健康で文化的な暮らしを支えるために欠かすことのできないものであり、今後も安全で安心な水を安定供給するため、水道施設を計画的に更新、維持管理するとともに、引き続き事業経営の効率化に努めます。

当年度の給水人口は、行政区域内人口55,977人に対し49,100人、普及率87.7%、給水件数は、前年度比497件（2.6%）増の19,695件となりました。また、年間総配水量は、前年度比68,985 m³（1.1%）減少して6,049,502 m³となり、1日平均配水量は、前年度比189 m³（1.1%）減の16,574 m³となりました。年間総配水量に対する年間総有収水量は、5,033,373 m³と前年度比50,559 m³（1.0%）減少し、有収率は、83.20%と前年度を0.1ポイント上回りました。今後も、基幹・幹線管路の整備、耐震化の推進など、水供給の継続性、安定性の確保を優先しつつ、漏水調査をはじめとした有収率の改善につながる対策の充実に努めます。

収益的収支では、水道事業収益が前年度比513,750円減の547,292,931円となり、うち営業収益は、今年度、コロナ禍における原油価格・物価高騰に伴う経済的負担の軽減対策として、6か月分の水道基本料金免除（大垣市行政区域内においては10か月分）を実施したため、前年度比104,161,647円（20.7%）減の397,866,521円となりました。収益的支出では、水道事業費用が前年度比37,775,210円（8.3%）増の490,738,861円となりました。この結果、当年度の純利益は前年度比38,288,960円（40.4%）減の56,554,070円となりました。

資本的収支では、資本的収入82,894,959円のうち、加入金が46,178,000円（税込み）であり、前年度比7,436,000円（13.9%）減少し、加入戸数も401戸（一部口径変更を含む。）と、前年度比87戸（17.8%）の減少となりました。資本的支出（税込み）の総額は、366,980,435円となり、建設改良事業では、未普及地域への配水管拡張工事として配水管935.2m、消火栓8基を施工し、改良工事としては、配水管布設替え1,434.8m、消火栓19基及び水源地施設設備の更新工事を施工し、これらに事業費302,155,860円（税込み）を要しました。企業債は、元金64,824,575円を償還し、未償還残高は、293,947,677円となりました。これにより、資本的収支不足額284,085,476円が生じましたが、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額20,861,800円、当年度分損益勘定留保資金197,139,016円及び建設改良積立金66,084,660円で補填しました。

(2) 経営指標に関する事項

経営指標	令和4年度	令和3年度	比較
経常収支比率 (経常収支/経常費用×100)	111.5%	120.9%	△9.4%
料金回収率 (供給単価/給水原価×100)	87.2%	119.8%	△32.6%
有形固定資産減価償却率 (有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100)	46.0%	45.6%	0.4%
管路経年化率 (法定耐用年数を経過した管路延長/管路延長×100)	10.6%	10.1%	0.5%
管路更新率 (当該年度に更新した管路延長/管路延長×100)	0.4%	0.4%	0.0%

(3) 議会議決事項

議決番号	件名	議決年月日
議案第33号	令和4年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第1号)	R4. 4.28
議案第46号	令和4年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第2号)	R4. 6.24
議案第55号	令和3年度瑞穂市水道事業会計決算の認定について	R4. 9.22
議案第57号	令和3年度瑞穂市水道事業会計剰余金の処分について	R4. 9.22
議案第63号	令和4年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第3号)	R4. 9.22
議案第79号	令和4年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第4号)	R4.12.21
議案第19号	令和4年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第5号)	R5. 3.17
議案第25号	令和5年度瑞穂市水道事業会計予算	R5. 3.17

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	官庁名	件名	許可年月日
R4. 5.19	神戸町	道路占用許可申請(変更) 1件	R4. 5.31
R4. 5.19	神戸町	道路占用許可申請(新規) 1件	R4. 5.31
R4. 5.19	岐阜県	河川占用許可申請(新規) 1件	R4. 6.15
R4. 6.20	岐阜県	道路占用許可申請(新規) 1件	R4. 7. 4
R4. 8.22	岐阜県	道路占用許可申請(新規) 1件	R4. 9.12
R4.12.16	岐阜県	道路占用許可申請(新規) 1件	R4.12.27
R5. 1.11	岐阜県	道路占用許可申請(更新) 13件	R5. 1.31
R5. 1.12	岐阜県	河川占用許可申請(更新) 6件	R5. 2. 8

(5) 職員に関する事項

区分	令和4年度	令和3年度	比較
損益勘定支弁職員	8人	8人	0人
資本勘定支弁職員	0人	0人	0人
計	8人	8人	0人

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

(1) 建設工事の概況

仕様書番号	工 事 名	施 工 内 容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
上水工第1号	森字村西配水管拡張工事	施工延長 L=184.9m ポリエチレン管 φ75 L=184.9m ソフトシール仕切弁設置工 N=2箇所 給水切替工 N=1箇所	円 8,705,400	R4. 4.8	R4. 7.29	
上水工第3号	横屋字中吹ほか配水管拡張工事	施工延長 L=66.2m ポリエチレン管 φ75 L=6.2m ポリエチレン管 φ50 L=60.0m ソフトシール仕切弁設置工 N=2箇所	4,827,900	R4. 4.7	R4. 8.3	
上水工第6号	生津字東江上ほか配水管拡張工事	施工延長 L=257.5m ポリエチレン管 φ75 L=257.5m ソフトシール仕切弁設置工 N=1箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=1基	13,591,600	R4. 6.22	R4. 10.11	
上水工第9号	牛牧字中尾ほか配水管拡張工事	施工延長 L=106.6m ポリエチレン管 φ75 L=106.6m ソフトシール仕切弁設置工 N=1箇所 給水切替工 N=1箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=1基	6,135,800	R4. 7.8	R4. 10.31	
上水工第12号	十七条字町裏ほか配水管拡張工事	施工延長 L=97.2m ポリエチレン管 φ75 L=89.7m ポリエチレン管 φ50 L=7.5m ソフトシール仕切弁設置工 N=2箇所 給水切替工 N=1箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=1基	7,769,300	R4. 7.20	R4. 10.27	
上水工第18号	只越字高田ほか配水管拡張工事	施工延長 L=90.5m ポリエチレン管 φ75 L=90.5m ソフトシール仕切弁設置工 N=1箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=2基 地下式消火栓設置工(拡張) N=2基	9,004,600	R4. 10.14	R5. 2.17	
上水工第22号	稲里字村前ほか配水管拡張工事	施工延長 L=132.3m ポリエチレン管 φ75 L=132.3m ソフトシール仕切弁設置工 N=4箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=1基	6,766,100	R4. 11.25	R5. 3.29	
	合 計	施工延長 L=935.2m	56,800,700			

(2) 改良工事の概況

仕様書番号	工 事 名	施 工 内 容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
上水工第2号	穂積字領下分ほか配水管改良工事	施工延長 L=73.7m ポリエチレン管 φ75 L=73.7m ソフトシール仕切弁設置工 N=1箇所 給水切替工 N=6箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=1基	円 5,955,400	R4. 4.11	R4. 8.30	
上水工第4号	神戸町大字柳瀬ほか配水管改良工事	施工延長 L=152.1m ポリエチレン管 φ50 L=152.1m ソフトシール仕切弁設置工 N=1箇所 給水切替工 N=3箇所 地下式消火栓設置工(拡張) N=1基	7,960,700	R4. 6.9	R4. 9.9	

仕様書 番 号	工 事 名	施 工 内 容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
上水工 第5号	別府水源地配水ポン プ更新工事	配水ポンプ更新 N = 1 台 仕切弁更新 N = 1 基 逆止弁更新 N = 1 基	円 29,700,000	R4. 6.15	R5. 3.29	
上水工 第10号	稲里字村前幹線管路 網更新工事	施工延長 L = 72.8m 添架管 (SUS304TP φ150) L = 34.0m 二重防護管 (SUS304TP φ150A/STK400 φ 250A) L = 20.4m ダクタイル管 (GX形) φ150 L = 18.4m	33,115,500	R4. 8.8	R5. 1.27	
上水工 第11号	別府字井場二ノ町基 幹管路改良工事	施工延長 L = 270.5m ダクタイル管 (GX形) φ200 L = 147.0m ポリエチレン管 φ75 L = 123.5m ソフトシール仕切弁設置工 N = 2 箇所 給水切替工 N = 3 箇所 地上式消火栓設置工 (改良) N = 1 基 仮設配水管工 N = 1 式 仮設給水管工 N = 1 式	23,211,100	R4. 8.22	R5. 1.31	
上水工 第13号	別府・宮田・古橋水 源地電気設備等更新 工事	別府水源地 取水ポンプ盤更新 N = 3 面 宮田水源地 配水ポンプ盤更新 N = 2 面 現場操作盤更新 (取水) N = 2 面 現場操作盤更新 (配水) N = 2 面 現場操作盤更新 (床排水) N = 1 面 古橋水源地 配水圧力計更新 N = 1 台 配水流量計更新 N = 1 台	53,487,500	R4. 7.21	R5. 3.3	
上水工 第14号	生津天王町2丁目配 水管改良工事	施工延長 L = 72.3m ポリエチレン管 φ75 L = 72.3m ソフトシール仕切弁設置工 N = 1 箇所 給水切替工 N = 2 箇所 地上式消火栓設置工 (改良) N = 1 基	4,200,900	R4. 9.7	R4. 12.19	
上水工 第15号	穂積字野口ほか地下 式消火栓設置工事	地下式消火栓設置工 (改良) N = 3 基 地下式消火栓設置工 (拡張) N = 2 基	5,286,600	R4. 9.12	R4. 10.31	
上水工 第16号	穂積字野口幹線管路 改良工事	施工延長 L = 205.4m ダクタイル管 (GX形) φ150 L = 166.6m ダクタイル管 (GX形) φ75 L = 38.8m ソフトシール仕切弁設置工 N = 5 箇所 給水切替工 N = 6 箇所 地下式消火栓設置工 (改良) N = 1 基	24,094,400	R4. 10.27	R5. 3.24	
上水工 第17号	大月字子別幹線管路 改良工事	施工延長 L = 224.2m ダクタイル管 (GX形) φ150 L = 222.6m ダクタイル管 (GX形) φ75 L = 1.6m ソフトシール仕切弁設置工 N = 1 箇所 給水切替工 N = 2 箇所 地下式消火栓設置工 (改良) N = 1 基	21,524,800	R4. 11.1	R5. 3.17	
上水工 第19号	十九条字境前ほか配 水管改良工事	施工延長 L = 50.7m ダクタイル管 (GX形) φ100 L = 4.9m ポリエチレン管 φ100 L = 45.8m ソフトシール仕切弁設置工 N = 2 箇所 給水切替工 N = 2 箇所 地下式消火栓設置工 (改良) N = 3 基	7,585,600	R4. 10.11	R5. 1.31	

仕様書番号	工事名	施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
上水工第20号	穂積字東原配水管改良工事	施工延長 L = 201.8m ポリエチレン管 φ100 L=174.0m ポリエチレン管 φ75 L=16.0m ポリエチレン管 φ50 L=11.8m ソフトシール仕切弁設置工 N=4箇所 給水切替工 N=19箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=1基 地下式消火栓設置工(拡張) N=1基	円 15,265,800	R4. 11.15	R5. 3.17	
上水工第21号	本田字町裏ほか配水管改良工事	施工延長 L = 111.3m ポリエチレン管 φ75 L=111.3m ソフトシール仕切弁設置工 N=2箇所 給水切替工 N=9箇所 地下式消火栓設置工(改良) N=1基 地下式消火栓設置工(拡張) N=2基	8,906,700	R4. 11.7	R5. 3.24	
	合計	施工延長 L = 1,434.8m	240,295,000			

(3) 保存工事の概況

仕様書番号	工事名	施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
上水工第7号	量水器取替(第1工区)工事	量水器取替工(冊番010~0410) 量水器取替工 N = 1,094箇所(上水) 量水器取替 φ13mm N=636箇所 量水器取替 φ20mm N=407箇所 量水器取替 φ25mm N=21箇所 量水器取替 φ30mm N=8箇所 量水器取替 φ40mm N=12箇所 量水器取替 φ50mm N=8箇所 量水器取替 φ65mm N=1箇所 量水器取替 φ100mm N=1箇所	円 7,921,100	R4. 6.21	R5. 2.3	
上水工第8号	量水器取替(第2工区)工事	量水器取替工(冊番420~1003) 量水器取替工 N = 1,220箇所(上水) 量水器取替 φ13mm N=941箇所 量水器取替 φ20mm N=266箇所 量水器取替 φ25mm N=7箇所 量水器取替 φ40mm N=5箇所 量水器取替 φ50mm N=1箇所	8,261,000	R4. 6.17	R4. 12.15	
	合計		16,182,100			

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比 率
年度末給水人口	49,100 人	48,510 人	590 人	101.2 %
年度末給水件数				
φ 1 3 mm	12,743 件	12,598 件	145 件	101.2 %
φ 2 0 mm	6,545 件	6,205 件	340 件	105.5 %
φ 2 5 mm	163 件	160 件	3 件	101.9 %
φ 3 0 mm	45 件	42 件	3 件	107.1 %
φ 4 0 mm	101 件	97 件	4 件	104.1 %
φ 5 0 mm	76 件	74 件	2 件	102.7 %
φ 6 5 mm	1 件	1 件	0 件	100.0 %
φ 7 5 mm	19 件	19 件	0 件	100.0 %
φ 1 0 0 mm	2 件	2 件	0 件	100.0 %
計	19,695 件	19,198 件	497 件	102.6 %
年間配水量				
馬場水源地	99,750 m ³	126,907 m ³	△27,157 m ³	78.6 %
本田水源地	100,831 m ³	104,111 m ³	△3,280 m ³	96.8 %
別府水源地	3,965,112 m ³	3,975,042 m ³	△9,930 m ³	99.8 %
牛牧水源地	43,804 m ³	45,848 m ³	△2,044 m ³	95.5 %
宮田水源地	1,044,289 m ³	1,055,568 m ³	△11,279 m ³	98.9 %
古橋水源地	734,032 m ³	747,103 m ³	△13,071 m ³	98.3 %
呂久水源地	61,684 m ³	63,908 m ³	△2,224 m ³	96.5 %
計	6,049,502 m ³	6,118,487 m ³	△68,985 m ³	98.9 %
年間有収水量	5,033,373 m ³	5,083,932 m ³	△50,559 m ³	99.0 %
1日最大配水量	18,928 m ³	19,071 m ³	△143 m ³	99.3 %
1日平均配水量	16,574 m ³	16,763 m ³	△189 m ³	98.9 %
1日平均有収水量	13,790 m ³	13,929 m ³	△139 m ³	99.0 %
1人1日平均配水量	338 リットル	346 リットル	△8 リットル	97.7 %
1人1日平均有収水量	281 リットル	287 リットル	△6 リットル	97.9 %
有 収 率	83.20 %	83.09 %	0.11 ポイント	—

(2) 事業収入に関する事項

科 目	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比 率
	円	円	円	%
水道事業収益	547,292,931	547,806,681	△ 513,750	99.9
営業収益	397,866,521	502,028,168	△ 104,161,647	79.3
給水収益	394,731,680	497,828,800	△ 103,097,120	79.3
負担金	2,600,761	3,452,548	△ 851,787	75.3
その他の営業収益	534,080	746,820	△ 212,740	71.5
営業外収益	149,426,410	45,778,513	103,647,897	326.4
受取利息及び配当金	19,987	21,748	△ 1,761	91.9
他会計補助金	110,864,728	255,235	110,609,493	43,436.3
長期前受金戻入	37,953,300	37,410,492	542,808	101.5
雑収益	588,395	8,091,038	△ 7,502,643	7.3

・供給単価 = 給水収益 / 有収水量 = 78.42 円

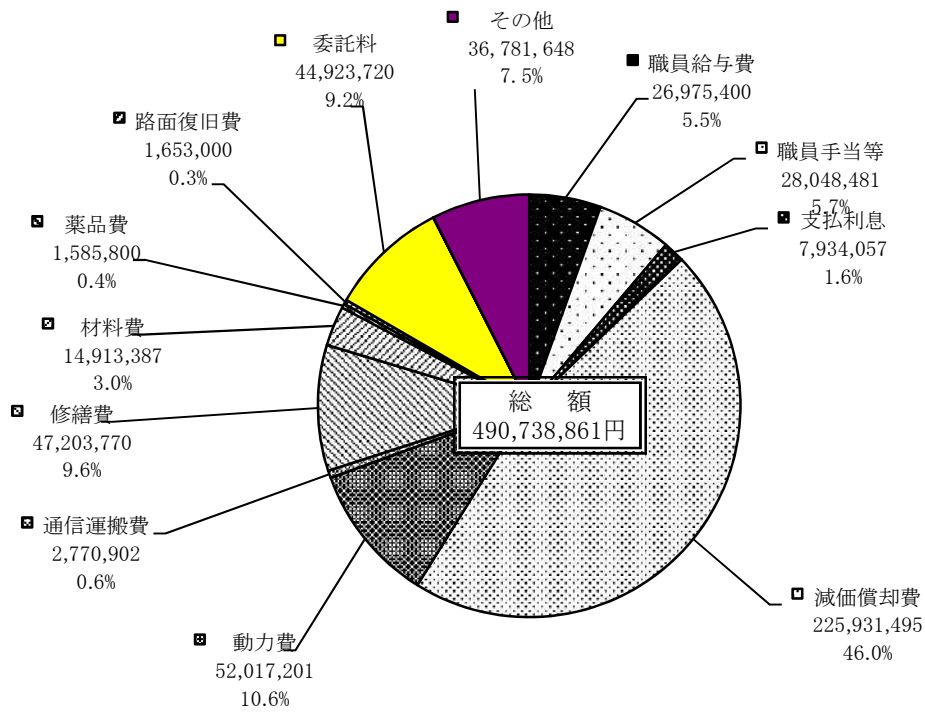
※令和4年度の給水収益は、水道基本料金免除分100,409,600円（税抜）が減額されています。

(3) 事業費に関する事項

科 目	令和4年度	令和3年度	比 較	
			増 減	比 率
	円	円	円	%
水道事業費用	490,738,861	452,963,651	37,775,210	108.3
営業費用	472,439,968	443,305,858	29,134,110	106.6
原水及び浄水費	6,965,300	7,490,680	△ 525,380	93.0
配水及び給水費	219,659,780	202,089,689	17,570,091	108.7
総 係 費	10,722,572	10,407,480	315,092	103.0
減価償却費	225,931,495	217,260,069	8,671,426	104.0
資産減耗費	9,160,821	6,057,940	3,102,881	151.2
営業外費用	18,298,893	9,657,793	8,641,100	189.5
支払利息及び 企業債取扱諸費	7,934,057	9,647,433	△ 1,713,376	82.2
雑支出	10,364,836	10,360	10,354,476	100,046.7

・給水原価 = (経常費用 - 受託工事費 - 附帯工事費 - 材料及び不用品売却原価 - 長期前受金戻入) / 有収水量
= 89.96 円

・水道事業費用構成比



科 目	金 額 (円)	構 成 比 (%)
職員給与費	26,975,400	5.5
職員手当等	28,048,481	5.7
支払利息	7,934,057	1.6
減価償却費	225,931,495	46.0
動力費	52,017,201	10.6
通信運搬費	2,770,902	0.6
修繕費	47,203,770	9.6
材料費	14,913,387	3.0
薬品費	1,585,800	0.4
路面復旧費	1,653,000	0.3
委託料	44,923,720	9.2
その他	36,781,648	7.5
計	490,738,861	100.0

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

該当事項なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

・企業債

前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
358,772,252 円	0 円	64,824,575 円	293,947,677 円

・一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

5 附帯事項

(1) 資金不足に関する事項

① 流動負債の額	② 本年度同意等債 で未借入または 未発行の額	③ 建設改良費等以 外の経費に対す る地方債の残高	④ 流動資産の額	⑤ 次年度に繰り 越される支出 の財源充当額	⑥ 営業収益の額
216,322,101	0	0	1,197,810,993	0	397,866,521
⑦ 受託工事 収益の額	⑧ 営業収益－ 受託工事収益 ⑥－⑦	⑨ 資金不足額 (①－②)＋③ －(④－⑤)	⑩ 資金不足比率 ⑨／⑧＊100 (%)	⑪ 繰越欠損金	
0	397,866,521	－	－	0	

(注) 不足額が発生しない(⑨が0円以下)場合は、資金不足額及び資金不足比率は「－」を表示する。

6 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当事項なし

決 算 書

令和4年度 瑞穂市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	円 591,513,000	円 △ 7,676,000	円 0
第1項 営業収益	556,487,000	△ 119,561,000	0
第2項 営業外収益	35,026,000	111,885,000	0

支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額
第1款 水道事業費用	円 520,601,000	円 18,545,000	円 0	円 0	円 0
第1項 営業費用	499,802,000	16,863,000	0	0	0
第2項 営業外費用	17,799,000	1,682,000	0	0	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0

	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計			
円 583,837,000	円 586,747,814	円 2,910,814	うち、仮受消費税 39,473,478 円
436,926,000	437,339,689	413,689	うち、仮受消費税 39,473,168 円
146,911,000	149,408,125	2,497,125	うち、仮受消費税 310 円

額			決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	不 用 額	備 考
小 計	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	合 計				
円 539,146,000	円 0	円 539,146,000	円 507,567,408	円 0	円 31,578,592	うち、仮払消費税 16,103,663 円
516,665,000	0	516,665,000	488,536,719	0	28,128,281	うち、仮払消費税 16,096,751 円
19,481,000	0	19,481,000	19,030,689	0	450,311	うち、仮払消費税 6,912 円
3,000,000	0	3,000,000	0	0	3,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額
	円	円	円	円
第1款 資本的収入	75,787,000	8,263,000	84,050,000	0
第1項 出 資 金	10,000,000	0	10,000,000	0
第2項 負 担 金	22,238,000	4,820,000	27,058,000	0
第3項 加 入 金	43,549,000	3,443,000	46,992,000	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増減額	小 計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費 通 次 繰越額
	円	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	430,103,000	△ 50,292,000	0	379,811,000	0	0
第1項 建設改良費	365,277,000	△ 50,292,000	0	314,985,000	0	0
第2項 企業債償還金	64,826,000	0	0	64,826,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額284,085,476円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調

- (注) 1 収入の決算額のうち、翌年度繰越額の財源に充当する金額がある場合には、これを収入の表の備考
2 通常の減価償却額を超えて減価償却を行ったときは、その超えた金額を支出の表の備考欄に記載す

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次繰越 額に係る財源充 当額	合 計			
円	円	円	円	
0	84,050,000	82,894,959	△ 1,155,041	うち、仮受消費税 4,269,200 円
0	10,000,000	10,000,000	0	
0	27,058,000	26,716,959	△ 341,041	消火栓負担分 24,366,100 円 うち、仮受消費税 71,200 円
0	46,992,000	46,178,000	△ 814,000	うち、仮受消費税 4,198,000 円

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費 通 次 繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	
379,811,000	366,980,435	0	0	0	12,830,565	うち、仮払消費税 27,346,100 円
314,985,000	302,155,860	0	0	0	12,829,140	うち、仮払消費税 27,346,100 円
64,826,000	64,824,575	0	0	0	1,425	

整額20,861,800円、当年度分損益勘定留保資金197,139,016円及び建設改良積立金66,084,660円で補填した。

欄に記載すること。
ること。

令和4年度 瑞穂市水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	394,731,680		
(2) 負担金	2,600,761		
(3) その他の営業収益	<u>534,080</u>	397,866,521	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	6,965,300		
(2) 配水及び給水費	219,659,780		
(3) 総係費	10,722,572		
(4) 減価償却費	225,931,495		
(5) 資産減耗費	<u>9,160,821</u>	<u>472,439,968</u>	
営業利益			△ 74,573,447
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	19,987		
(2) 他会計補助金	110,864,728		
(3) 長期前受金戻入	37,953,300		
(4) 雑収益	<u>588,395</u>	149,426,410	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	7,934,057		
(2) 雑支出	<u>10,364,836</u>	<u>18,298,893</u>	<u>131,127,517</u>
経常利益			<u>56,554,070</u>
当年度純利益			56,554,070
前年度繰越利益剰余金			86,176
その他の未処分利益剰余金変動額			<u>66,084,660</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>122,724,906</u></u>

令和4年度 瑞穂市水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

		資 産 の 部		円	
		円	円	円	円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		360,270,829		
ロ	立 木		1,115,000		
ハ	建 物	452,984,449			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 188,553,893</u>		264,430,556	
ニ	構 築 物	9,181,279,641			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,120,089,707</u>		5,061,189,934	
ホ	機 械 及 び 装 置	1,488,022,297			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 807,504,178</u>		680,518,119	
ヘ	車 両 運 搬 具	1,877,818			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,783,927</u>		93,891	
ト	工 具、器 具 及 び 備 品	9,329,006			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 8,098,796</u>		1,230,210	
チ	建 設 仮 勘 定		<u>18,700,000</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計				6,387,548,539
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	施 設 利 用 権		3,305,579		
ロ	電 話 加 入 権		<u>228,400</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計				<u>3,533,979</u>
	固 定 資 産 合 計				6,391,082,518
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			1,096,530,985	
(2)	未 収 金		92,127,305		
	貸 倒 引 当 金		<u>△ 327,376</u>	91,799,929	
(3)	貯 蔵 品			<u>9,480,079</u>	
	流 動 資 産 合 計				<u>1,197,810,993</u>
	資 産 合 計				<u><u>7,588,893,511</u></u>

		負 債 の 部			
		円	円	円	円
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債				
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>232,723,714</u>			
	企 業 債 合 計		232,723,714		
(2)	引 当 金				
イ	その他引当金	<u>17,500,000</u>			
	引 当 金 合 計		<u>17,500,000</u>		
	固 定 負 債 合 計			250,223,714	
4	流 動 負 債				
(1)	企 業 債				
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>61,223,963</u>			
	企 業 債 合 計		61,223,963		
(2)	未 払 金		138,831,666		
(3)	引 当 金				
イ	賞与引当金	3,505,000			
ロ	法定福利特別引当金	<u>674,000</u>			
	引 当 金 合 計		4,179,000		
(4)	その他流動負債		<u>12,087,472</u>		
	流 動 負 債 合 計			216,322,101	
5	繰 延 収 益				
	長 期 前 受 金		1,789,762,351		
	収 益 化 累 計 額		<u>△ 856,330,955</u>		
	繰 延 収 益 合 計			<u>933,431,396</u>	
	負 債 合 計			<u><u>1,399,977,211</u></u>	
		資 本 の 部			
6	資 本 金			3,772,433,619	
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
イ	その他資本剰余金	<u>1,364,964,635</u>			
	資 本 剰 余 金 合 計		1,364,964,635		
(2)	利 益 剰 余 金				
イ	減 債 積 立 金	145,000,000			
ロ	建設改良積立金	783,793,140			
ハ	当年度未処分利益剰余金	<u>122,724,906</u>			
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>1,051,518,046</u>		
	剰 余 金 合 計			<u>2,416,482,681</u>	
	資 本 合 計			<u>6,188,916,300</u>	
	負 債 資 本 合 計			<u><u>7,588,893,511</u></u>	

令和4年度 瑞穂市水道事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰 余 金						資本合計
		資本剰余金		利 益 剰 余 金				
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	減 債 積 立 金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	3,607,383,439	1,322,984,635	1,322,984,635	136,000,000	763,877,800	250,136,356	1,150,014,156	6,080,382,230
前年度処分額	155,050,180	0	0	9,000,000	86,000,000	△250,050,180	△155,050,180	0
議会の議決による処分額	155,050,180	0	0	9,000,000	86,000,000	△250,050,180	△155,050,180	0
減債積立金への積立			0	9,000,000		△9,000,000	0	0
建設改良積立金への積立			0		86,000,000	△86,000,000	0	0
資本金への組入	155,050,180		0			△155,050,180	△155,050,180	
処分後残高	3,762,433,619	1,322,984,635	1,322,984,635	145,000,000	849,877,800	〔繰越利益剰余金〕 86,176	994,963,976	6,080,382,230
当年度変動額	10,000,000	41,980,000	41,980,000	0	△66,084,660	122,638,730	56,554,070	108,534,070
減債積立金の使用			0				0	0
建設改良積立金の使用			0		△66,084,660	66,084,660	0	0
固有資本金の受入			0				0	
出資金の受入	10,000,000		0				0	10,000,000
加入金の受入		41,980,000	41,980,000				0	41,980,000
当年度純利益			0			56,554,070	56,554,070	56,554,070
当年度末残高	3,772,433,619	1,364,964,635	1,364,964,635	145,000,000	783,793,140	〔当年度未処分利益剰余金〕 122,724,906	1,051,518,046	6,188,916,300

令和4年度 瑞穂市水道事業剰余金処分計算書（案）

（単位：円）

	資 本 金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	3,772,433,619	1,364,964,635	122,724,906
議会の議決による処分額	66,084,660	0	△66,084,660
減債積立金への積立	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	0
資本金への組入	66,084,660	0	△66,084,660
処 分 後 残 高	3,838,518,279	1,364,964,635	(繰越利益剰余金) 56,640,246

決算附属資料

令和4年度 瑞穂市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(間接法により作成)

(単位:円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△損失)	56,554,070
	減価償却費	225,931,495
	固定資産除却費	9,160,821
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△88,303
	引当金の増減額 (△は減少)	△314,000
	長期前受金戻入額	△37,953,300
	受取利息及び受取配当金	△19,987
	支払利息及び企業債取扱諸費	7,934,057
	未収金の増加額 (△は増加)	1,207,168
	未払金の増減額 (△は減少)	△53,739,330
	たな卸資産の増加額 (△は増加)	△2,450,393
	その他負債の増減 (△は減少)	△21,428
	小 計	206,200,870
	利息及び配当金の受取額	19,987
	利息の支払額	△7,934,057
	業務活動によるキャッシュ・フロー	198,286,800
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△274,809,760
	一般会計負担金等による収入	23,718,659
	工事負担金等による収入	712,000
	加入金収入	41,980,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△208,399,101
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△64,824,575
	一般会計からの出資による収入	10,000,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,824,575
	資金増加額 (又は減少額)	△64,936,876
	資金期首残高	1,161,467,861
	資金期末残高	1,096,530,985

令和4年度 瑞穂市水道事業収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考	
水道事業収益				円 547,292,931		
	営業収益	給水収益	水道料金	376,503,020		
			量水器使用料	18,228,660		
			負担金	2,600,761		
			他会計負担金	2,600,761		
			その他の営業収益	534,080		
			手数料	528,800		
			雑収益	5,280		
		営業外収益	受取利息及び配当金	預金利息	19,987	
				他会計補助金	110,864,728	
			他会計補助金	他会計補助金	110,864,728	
	長期前受金戻入			37,953,300		
			長期前受金戻入	37,953,300		
	雑収益		雑収益	588,395		
			その他雑収益	588,395		
	合計				547,292,931	
	水道事業費用	営業費用	原水及び浄水費	備消耗品費	125,700	
				委託料	1,305,300	
				手数料	3,550,500	
				修繕費	398,000	
			490,738,861			
			472,439,968			
			6,965,300			

款	項	目	節	金額	備考
				円	
			薬品費	1,585,800	
		配水及び給水費		219,659,780	
			給料	26,975,400	予算額 27,004,000円
			手当	15,897,135	予算額 16,015,000円
			法定福利費	7,972,346	予算額 7,990,000円
			旅費	505	
			燃料費	242,873	
			印刷製本費	276,422	
			通信運搬費	2,770,902	
			委託料	43,562,920	
			賃借料	3,000	
			修繕費	46,805,770	
			路面復旧費	1,653,000	
			動力費	52,017,201	
			材料費	14,913,387	
			負担金	150,619	
			使用料	2,239,300	
			賞与引当金繰入額	3,505,000	予算額 3,505,000円
			法定福利費引当金繰入額	674,000	予算額 674,000円
			総係費	10,722,572	
		手当	973,788	予算額 974,000円	
		報酬	5,225,775	予算額 5,334,000円	
		法定福利費	936,660	予算額 1,011,000円	
		被服費	21,860		
		備消耗品費	129,045		
		光熱水費	20,640		
		印刷製本費	126,713		
		委託料	55,500		

款	項	目	節	金額	備考
				円	
			手数料	2,490,696	
			負担金	198,870	
			保険料	370,945	
			公課費	16,800	
			貸倒引当金繰入額	150,000	
			雑費	5,280	
		減価償却費		225,931,495	
			有形固定資産減価償却費	225,761,865	
			無形固定資産減価償却費	169,630	
		資産減耗費		9,160,821	
			固定資産除却費	9,160,821	
	営業外費用			18,298,893	
		支払利息及び企業債取扱諸費		7,934,057	
			企業債利息	7,934,057	
		雑支出		10,364,836	
			その他雑支出	10,364,836	
合計				490,738,861	

- (注) 1 各部の款項目節は、勘定科目の区分によること。
- 2 地方公営企業法施行令第17条第1項第8号に規定する議会の議決を経なければ流用できない費用については、備考欄にその予算額を掲記すること。
- 3 収益、費用は、それぞれ別紙とするも差しつかえないこと。

令和4年度 瑞穂市水道事業固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高		当年度増加額		当年度減少額	
	m ²	円	m ²	円	m ²	円
土地	14,117.45	360,270,829	50.00	0	41.00	0
事務所用地	0.00	0	0.00	0	0.00	0
施設用地	14,117.45	360,270,829	50.00	0	41.00	0
その他土地	0.00	0	0.00	0	0.00	0
立木	—	1,115,000	—	0	—	0
建物	1,421.58	452,984,449	0.00	0	0.00	0
事務所用建物	0.00	0	0.00	0	0.00	0
施設用建物	1,421.58	452,984,449	0.00	0	0.00	0
その他建物	0.00	0	0.00	0	0.00	0
構築物	—	8,975,722,321	—	230,586,000	—	25,028,680
原水及び浄水設備	—	142,842,116	—	0	—	0
送配水及び給水設備	—	8,832,880,205	—	230,586,000	—	25,028,680
その他構築物	—	0	—	0	—	0
機械及び装置	—	1,459,079,641	—	77,443,760	—	48,501,104
電気設備	—	735,284,432	—	48,625,000	—	21,031,104
内燃設備	—	304,915,428	—	—	—	—
ポンプ設備	—	212,174,051	—	27,470,000	—	27,470,000
塩素滅菌設備	—	114,982,320	—	0	—	0
量水器	—	65,205,215	—	1,348,760	—	0
その他機械装置	—	26,518,195	—	0	—	0
車両運搬具	—	1,877,818	—	0	—	0
工具、器具及び備品	—	9,155,006	—	174,000	—	0
建設仮勘定	—	20,575,000	—	3,200,000	—	5,075,000
計	—	11,280,780,064	—	311,403,760	—	78,604,784

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
施設利用権	3,475,209	0	0
電話加入権	228,400	0	0
計	3,703,609	0	0

- (注) 1 貸借対照表に掲げる資産の科目の種類別に記載すること。
 2 種類別による資産の科目の総額が1万円に満たないものについては、「その他」とし
 3 著しい増減については、その理由を備考欄に記載すること。

年度末現在高		減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
		当年度増加額	当年度減少額	累 計		
m ²	円	円	円	円	円	
14,126.45	360,270,829	—	—	—	360,270,829	
0.00	0	—	—	—	0	
14,126.45	360,270,829	—	—	—	360,270,829	
0.00	0	—	—	—	0	
—	1,115,000	—	—	—	1,115,000	
1,421.58	452,984,449	8,145,621	0	188,553,893	264,430,556	
0.00	0	0	0	0	0	
1,421.58	452,984,449	8,145,621	0	188,553,893	264,430,556	
0.00	0	0	0	0	0	
—	9,181,279,641	176,435,553	19,698,961	4,120,089,707	5,061,189,934	
—	142,842,116	438,941	0	126,772,321	16,069,795	
—	9,038,437,525	175,996,612	19,698,961	3,993,317,386	5,045,120,139	
—	0	0	0	0	0	
—	1,488,022,297	40,688,003	44,670,002	807,504,178	680,518,119	
—	762,878,328	23,977,108	19,020,002	400,730,731	362,147,597	
—	304,915,428	8,460,293		168,573,423	136,342,005	
—	212,174,051	2,604,794	25,650,000	141,658,053	70,515,998	
—	114,982,320	4,847,283	0	41,356,370	73,625,950	
—	66,553,975	500,715	0	32,697,096	33,856,879	
—	26,518,195	297,810	0	22,488,505	4,029,690	
—	1,877,818	49,758	0	1,783,927	93,891	
—	9,329,006	442,930	0	8,098,796	1,230,210	
—	18,700,000	0	0	0	18,700,000	
—	11,513,579,040	225,761,865	64,368,963	5,126,030,501	6,387,548,539	

当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
169,630	3,305,579	
—	228,400	
169,630	3,533,979	

て一括して記載することができること。

令和4年度 瑞穂市水道事業企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		
			当年度償還高	償還高累計	
建設改良等の財源に充てるための企業債	第5期拡張工事費	平成11年3月24日	160,000,000	7,975,151	126,379,905
	第5期拡張工事費	平成11年3月25日	240,000,000	10,759,458	170,502,016
	第5期拡張工事費	平成12年3月22日	200,000,000	9,713,625	148,423,539
	第5期拡張工事費	平成12年3月24日	300,000,000	13,119,953	200,472,007
	統合簡易水道	平成 5年3月25日	80,000,000	5,137,948	80,000,000
	統合簡易水道	平成 6年3月23日	90,000,000	5,181,148	84,628,015
	統合簡易水道	平成 7年3月27日	90,000,000	5,399,277	78,427,544
	統合簡易水道	平成 8年3月22日	32,000,000	1,877,363	30,061,127
	統合簡易水道	平成 8年3月25日	48,000,000	2,525,335	39,892,469
	簡易水道事業債	平成 8年4月10日	16,400,000	862,822	13,629,928
	簡易水道事業債	平成 9年4月10日	42,000,000	2,043,608	33,254,760
	簡易水道事業債	平成10年3月25日	5,000,000	228,887	3,781,013
計		1,303,400,000	64,824,575	1,009,452,323	

(注) 1 建設改良等の財源に充てるための企業債とその他の企業債は、種類の欄で区分すること。

2 借入条件について著しい異動があった場合は、その内容を備考欄に記載すること。

(単位：円)

未償還残高	発行価額	利 率	償還終期	備 考
33,620,095	—	年 2.10 %	令和 9年3月20日	地方公共団体金融機構
69,497,984	—	年 2.10 %	令和11年3月 1日	財務省財政融資資金
51,576,461	—	年 2.00 %	令和11年3月20日	地方公共団体金融機構
99,527,993	—	年 2.00 %	令和12年3月 1日	財務省財政融資資金
0	—	年 4.40 %	令和 5年3月25日	財務省財政融資資金
5,371,985	—	年 3.65 %	令和 6年3月 1日	財務省財政融資資金
11,572,456	—	年 4.65 %	令和 7年3月 1日	財務省財政融資資金
1,938,873	—	年 3.25 %	令和 6年3月20日	地方公共団体金融機構
8,107,531	—	年 3.40 %	令和 8年3月 1日	財務省財政融資資金
2,770,072	—	年 3.40 %	令和 8年3月25日	財務省財政融資資金
8,745,240	—	年 2.70 %	令和 9年3月25日	財務省財政融資資金
1,218,987	—	年 2.10 %	令和10年3月 1日	財務省財政融資資金
293,947,677	—			

注記

I. 重要な会計方針

地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

建 物 定額法

その他 定額法

・主な耐用年数

建物 15～50年

機械及び装置 15年

器具及び備品 3～15年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法

2 引当金の計上方法

(1) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。